



平成 28 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 田辺三菱製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 三津家 正之
(コード番号 4508)
問 合 せ 先 広報部長 御船 祥史
TEL 06-6205-5211

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 11 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 28 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件は、平成 28 年 6 月 22 日開催予定の第9回定時株主総会の決議をもちまして、正式に決定する予定です。

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 28 年 2 月 3 日公表)	前期実績 (平成 27 年 3 月期)
基準日	平成 28 年 3 月 31 日	平成 28 年 3 月 31 日	平成 27 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	24 円 00 銭	22 円 00 銭	22 円 00 銭
配当金総額	13,463 百万円	—	12,341 百万円
効力発生日	平成 28 年 6 月 23 日	—	平成 27 年 6 月 22 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は将来の成長のための投資を積極的に実行することにより企業価値の増大を図るとともに、安定的・継続的に株主還元を充実させていくことを基本方針としております。

平成 28 年 3 月期は、導入に伴う一時金の支払や事業構造改革のさらなる推進を行った一方、重点品、ワクチンの増販およびジレニア、インヴォカナのロイヤリティ収入増に加え、自己免疫疾患治療剤および脂質異常症治療剤の導出に伴う一時金収入が発生したことが大きく寄与し、売上高および各段階利益ともに当社発足以来の最高となりました。

このような状況と株主還元の基本方針を踏まえて、当期の期末配当金を 1 株当たり 2 円増配の 24 円とすることといたしました。これにより、中間配当金 22 円とあわせた年間の配当金は 1 株当たり 4 円増配の 46 円となります。

(参考)年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金(円)		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績	22 円 00 銭	24 円 00 銭	46 円 00 銭
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	20 円 00 銭	22 円 00 銭	42 円 00 銭

以上